



『覚・求・徹』

～ 校長室だより ～

令和5年10月2日

第9号

葛城市立白鳳中学校

根木慎志さんによる教育講演会 「自分らしく輝く、そして、みんな輝く」



9月15日(金)午前中の文化祭に引き続き、午後からはシドニーパラリンピックに出場された元男子車椅子バスケットボール日本代表キャプテンの根木慎志さんによる教育講演会が行われました。午前中の文化祭の熱気が冷めやらぬ中、そのままの雰囲気根木さんの熱く、楽しいお話を聞かせていただきました。お話の中でも特に「こうやっていたら夢が叶うという人の共通の行動様式は、みんな感謝をして生きていること」そして、「夢を持っていることを楽しんでいる」という言葉が印象に残っています。やはり、「ありがとう」という言葉が自然に出る人、夢に向かってチャレンジできる人ってかっこいいですね。本当にあっという間の、心動かされた90分間でした。生徒のみんなの感想も読ませていただきました。いくつかを紹介します!



根木さんのおかげで自分に自信を持つことができました。ありがとうございます。

根木さんのように夢を絶対にあきらめない人になりたいと思いました。

(1年女子)



「会った人は全員友達」大好きな言葉になりました。この前、歩道のところでおばあさんが座っているのを見て、「声をかけた方がいいかな。」と思ったけど「迷惑だったらどうしよう。」「ピアノ遅れる。」と思ってしまって声をかけられなかったことにずっと後悔しています。でも、次からは思い切って声をかけようと思います。

(1年女子)



僕自身、国語が苦手な問題を解いていて全然楽しくないし、難しいです。しかし、今回を通じて、苦手なものではできなくても仕方ないと思いました。ただ、「どうでもいいや。」とあきらめずに、そして、放置しないで苦手なものをどうやって「得意」に近づけていけるかを考えながら生活していきたいです。



苦手なことってやっぱりあるけど、挑戦することって大事だと思います。文化祭、ダンス超苦手だったけど、泣きながらでもがんばってできるようになり、地獄だったのが1つの楽しかった思い出になりました。挑戦してこうやってかわることがあるから、その直後だったから根木さんのお話がとても共感でき、さきりました。根木さんががんばってきたこととか聞いていたら「がんばろうっ!」って思いました。

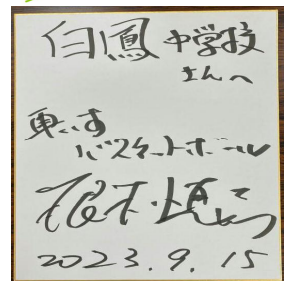


失敗することは、恥ずかしいことではないという言葉がすごく印象に残っています。できそうにないと思ったことは、やらずに終わっていることが多かったけど、何事にもチャレンジしてみようと思うことができました。まち中で困っている人を見ても、自分も断られたらいやだとか、自分の中で想像ばかりしてしまったり声をかけられないことが多いけど、「何かできることはありますか」など相手の方が答えやすいような声をかけ方を考えてみようと思います。



私はずっと失敗をするのが恥ずかしいと思っていて、何かにつけても完璧が一番だと思っていました。ですが、根木さんのお話を聞いて、失敗を恥じず、何事にも挑戦しようと思いました。

(3年女子)



根木さんより

色紙いただきました!

根木さんのお話からみんな自分と向きあっています!感心しました!!

2学期中間テスト近し!

Never put off till tomorrow what you can do today!

今週10/5(木)、6(金)に中間テストがあります。

今できることに向き合しましょう!

「今日できることを

明日まで延ばさない!」

文責 中川 順一